

# 薬学教育モデル・コア・カリキュラム ー令和4年度改訂版ー について

北陸大学の状況と構成主義について

2026年度実務実習に関する説明会

北陸大学  
高野克彦

2026/1/10

## あと2年？

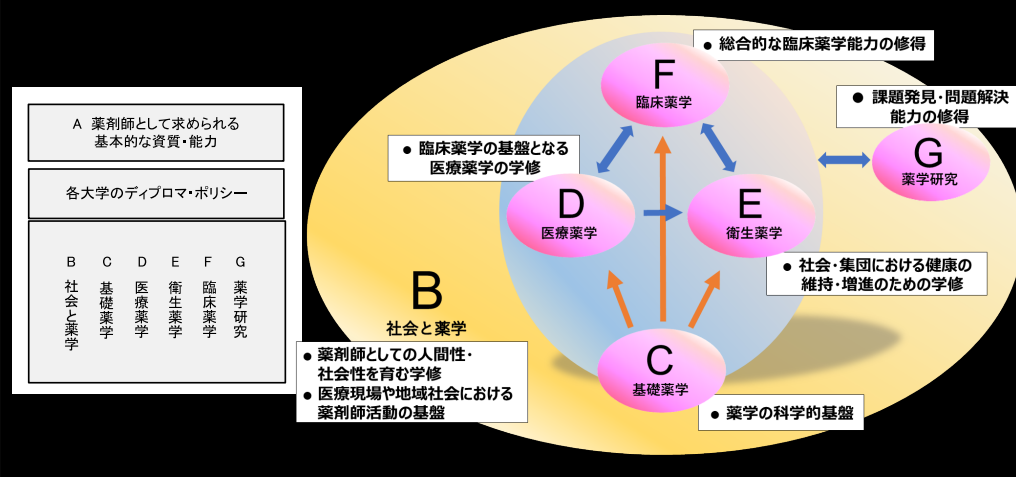
年度	項目	
令和4年度 (2022年度)	コアカリ改訂 (3月)	
令和5年度 (2023年度)	ガイドライン公表 (12月)	高校3年
令和6年度 (2024年度)	1年次入学生より改訂コアカリ適用	大学1年
令和7年度 (2025年度)	2025年問題	2年
令和8年度 (2026年度)		3年
令和9年度 (2027年度)	改訂コアカリに対応した実務実習開始見込み (2月より)	4年

## 北陸大学の状況について

## R4版におけるD領域とF領域

- D 医療薬学
- F 臨床薬学

# R4版コアカリのイメージ図



## R4版におけるD領域とF領域

### ・D 医療薬学

- 臨床薬学の基盤となる医療薬学の学修
- 薬理学・病態生理学・薬物治療学・生物薬剤学・物理薬剤学

### ・F 臨床薬学

- 総合的な臨床薬学能力の学修
- 実務実習など

## F臨床薬学の3つのフェーズ

- フェーズ1**：実務実習前に大学で行う患者個別の薬物治療を中心とした学修
- フェーズ2**：医療現場等で患者・生活者から学ぶ実務実習
- フェーズ3**：実習終了後に各大学が行う卒業に向けた深化・一般化を図る臨床薬学の学修

## 北陸大学では

- H25版向けカリキュラムで事前学習にて実施している一部内容を3年生に前倒し
- 4年生で「個別化医療」の内容を盛り込む（予定）

## 構成主義について

## 構成主義

異なる学習観として「客観主義」がある。

脳は知識の入れ物で  
同じ知識を入れれば  
同じことが学べる

という考え方

## 客観主義

（多くの）うどんはもちもちしている。

↓ 皆さんへ

学びになった（と言える）  
でしょうか。

## 構成主義

経験から認識を構成する過程を  
学習と考える

感じ方はその人の認知の仕方によって変わる、だから全く同じ学習はないとも言える。

## 構成主義

- ①学習とは学習者自身が知識を構築していく過程である
- ②知識は状況に依存している
- ③学習は共同体の中での相互作用を通じておこなわれる

## 構成主義 ③相互作用に関連して ヴィゴツキー 発達の最近接領域 ZPD (Zone of proximal development)

できないこと

他者の援助があればできること  
発達の最近接領域 (ZPD)

学修者が自力でできること

「学びの共同体」

同じことを学ぶにしても 一人で学ぶより学びの共同体の中で 関わり合いながら学んだほうが より学習が深まる

学習は孤立した形で行うのではなく 学びの共同体の中での 関わり合いの中で起きるという考え方

## 後半にお話した内容は



漫画でわかる：構成主義とは

<https://www.cultibase.jp/articles/11340>

## ご清聴ありがとうございました



↑  
R4版ガイドラインへ



↑  
文科省；薬学教育の頁へ



↑  
R4版ガイドライン  
説明動画へ



↑  
R4版本文へ